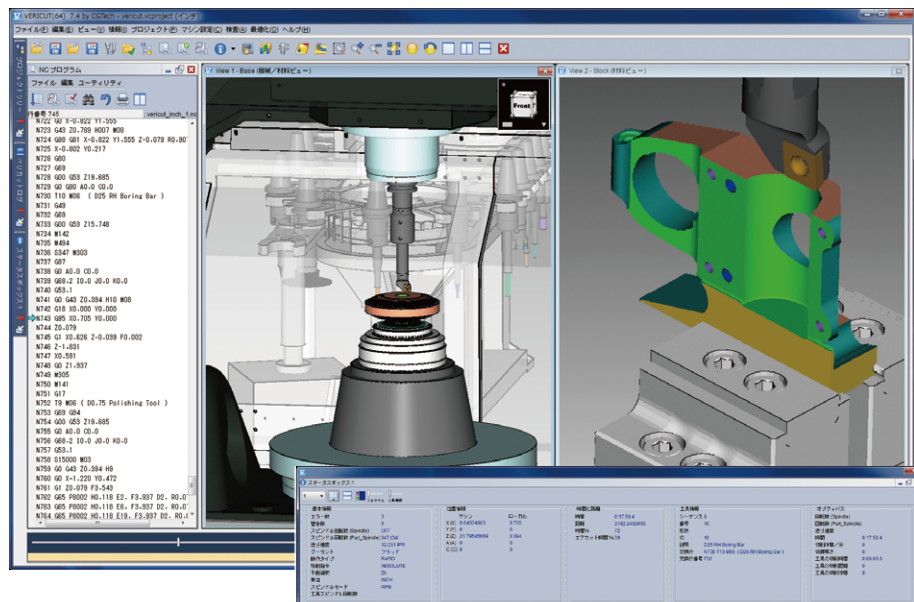


ベリカット 7.4

より快適な操作環境へ

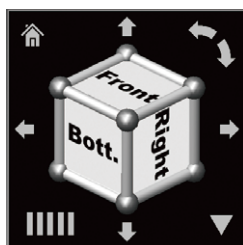
ベリカット 7.4 にはお客様の声をもとに多くの改善が反映されています。操作性の向上はもちろん、より詳細な情報をわかりやすく確認できます。また、ベリカット以外のソフトウェアからのデータを簡単に取り込むこともできます。使用する側の立場に立ってより進化したベリカット 7.4 を体験してください。



必要な情報だけを自由なレイアウトへ

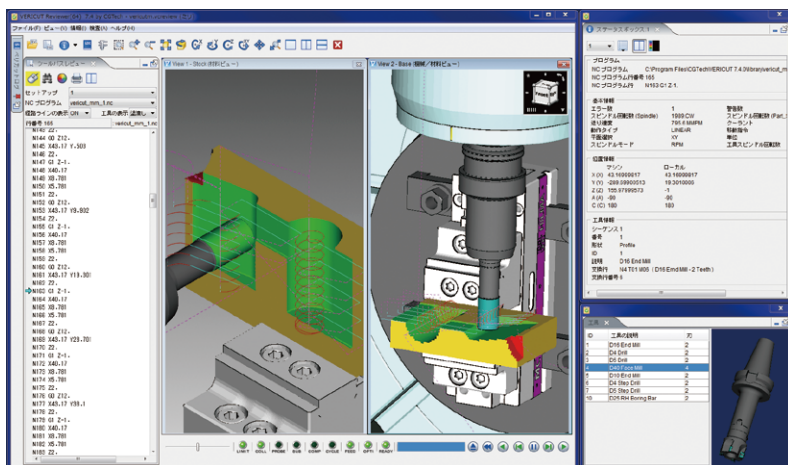
自由なレイアウトを実現

ベリカット 7.4 を起動するとテンプレートなどのファイルを直接起動できるトップメニューを開きます。プロジェクトツリーや NC プログラムなどは新しいドッキング方法によって上下左右のお好きな場所に縦列、並列配置できます。配置ナビゲーションも一新し、よりわかりやすくなりました。また、ステータスボックスはカテゴリーごとに順番を入れ替えて必要な情報だけ表示できます。



画面操作の新機能「キューブ」

全部で 26 個のボタンから構成される「キューブ」によって、画面操作が非常に簡単になりました。見たい方向をクリックするだけで画面が切り替わります。また、指定した方向を複数保存することでいつでも見たい位置を選択できます。もちろん、大きさや色などもお好みで変更できます。



レビューアー機能の強化

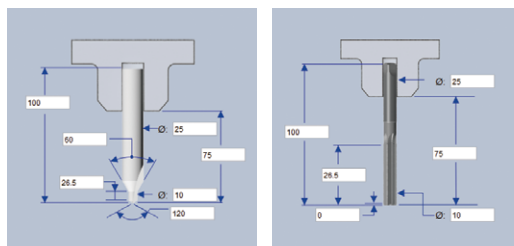
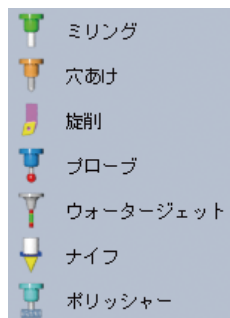
ベリカット 7.4 のレビューアーでは新たに工具の形状が確認できる画面を追加しました。登録されている工具は NC データにリンクしていて、工具を選択すると工具呼び出し位置の NC データがハイライトされます。また、新機能のキューブも使用可能です。特にタブレットなどの画面からの操作をされる場合は格段に操作性が向上します。

進化した工具マネージャー

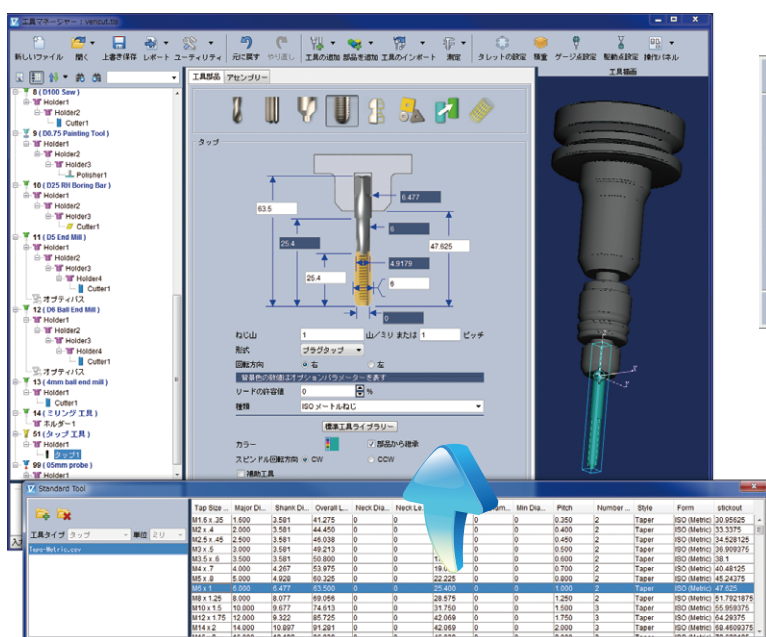
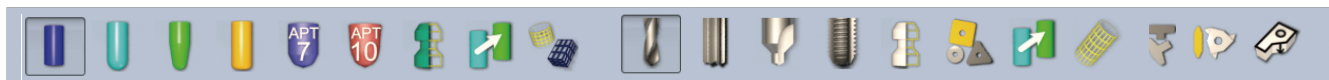
分かりやすく設定しやすく追加しやすくを実現する各工具のパラメーター入力をビジュアル化しました。

カッターの選択もカテゴリーごとに分類化すると共に、センタードリルとリーマの種別を追加しました。

工具の登録はパラメーター入力と3D表示が同期することによりわかりやすく直感的な登録できます。



全ての工具種類に対してパラメーター入力によるビジュアル化



直感入力を実現した新設計・工具マネージャー
『標準工具ライブラリー』から形状パラメーターを一発入力

工具データベースと連携

最適化ライブラリー...

Lemoine のインポート...

TDMに接続...

ZOLLER データベース...

工具スプレッドシート...

NOVO のインポート...

MachiningCloud...

APT NC プログラムから作成

各社の工具データベースから必要な情報をそのまま活用することにより、工具データの管理・作成時間を大幅に削減します。

形状パラメーターを一発入力

ドリルやタップなどのカタログに記載されている形状パラメーターを CSV 形式で『標準工具ライブラリー』として登録することにより、工具マネージャーからダイレクトに形状パラメーターを取り込みます。

STEP ISO13399 の対応

MachiningCloud 社のアプリケーションから STEP ISO13399 形式で出力された工具データを取り込みます。

工具データはチップ、ホルダーの形状と位置情報をアセンブリ状態で複数まとめて取り込みます。複雑な工具も簡単に登録できます。



(注) で使用には STEP インターフェイスが必要です。

新しい CAD モデルインターフェイス

NX、Creo、SOLIDWORKS の CAD モデルをダイレクトにベリカット 7.4 に取り込めるようになりました。取り込み時に CAD のライセンスは使用しません。オートディフなど精度の高い形状が必要な場合に有効です。

自動構文チェック

ベリカット 7.4 ではシミュレーションを開始する前に自動で構文チェックを行うことができます。構文と動作の 2 つから NC データの間違ひを見つけます。

大量変数の表示パフォーマンス向上

NC データの変数値を表示する速度が格段に速くなりました。複雑な NC マクロから構築される NC データを瞬時に確認できます。